

公共事業環境配慮書

農政部

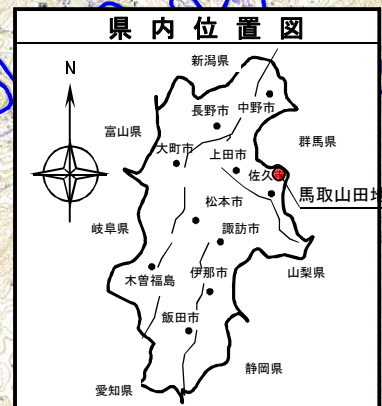
農地整備課

事業名称		
事業名	経営体育成基盤整備事業	
整理番号	R4-11	
事業の種類	ほ場の整備	
市町村名	北佐久郡軽井沢町	
箇所名	馬取山田地区	
事業年度	令和4年度～令和8年度	
事業概要		
目的	水田の畑地転換を行い、農地造成及び湿地対策を図るとともに意欲ある担い手への農地集積を推進する。	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	農地造成 A=17.2ha	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	農地法の農地または採草放牧地 農振法の農業振興地域	
その他	なし	
社会的要素		
	<b>留意すべき地域の概況</b>	
交通の現況	事業区域の東側に主要地方道下仁田軽井沢線が位置する。	
土地利用の現況	平野・田園である	
生活関連施設の現況	周辺に住居(別荘)が集合している	
その他	特になし	
自然的環境要素		
	<b>環境配慮の方針</b>	
大気環境	留意すべき地域の概況	特になし
	<b>【大気汚染の防止】</b>	
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行はできる限り避ける。 ・土砂表層や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。 ・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。	
	<b>【騒音、振動の防止】</b>	
・低騒音・低振動型の建設機械を使用する。 ・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働をできる限り避ける。		
水環境	留意すべき地域の概況	地下水位が高い。
	<b>【水質汚濁の防止】</b>	
	・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 ・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。	
	<b>【水循環の保全】</b>	
・地下水・湧水を耕作に影響ないようにする。		
地形・地質	留意すべき地域の概況	湿地である 多湿黒ボク土である。
	<b>【改変面積の最小化】</b>	
	・地形の改変の少ない位置・ルート・工法を選定する。 ・工事により一時的に改変する自然環境の原形復旧に努める。	
	・	
野生動植物	留意すべき地域の概況	里山の地域である 軽井沢町田園環境整備マスタープランにおける環境配慮区域である。 遊休荒廃化により希少植物の生息が確認されている。
	<b>【野生動植物の生息・生育空間の保全】</b>	
	・回避措置を基本とするが、それができない場合は、重要な植物を個体群の維持が可能な生育適地へ移植・播種する又は生育地を創出し移植・播種する。 ・希少な動植物の生育状況等の把握に努める。 ・重要な植物の移植・播種又は重要な動物の移動を行った場合は、定着や繁殖の状況の確認を行う。	
	<b>【地域独自の生物多様性の保全】</b>	
	・特定外来生物が確認された場合は、関係機関と相談の上、駆除に努める。	

景観	留意すべき地域の概況	特になし
	【すぐれた景観の保全】 ・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】 ・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】 ・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	
	【資源の有効利用】 ・使用基準等に留意の上、再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用を推進する。 ・自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用を推進する。 ・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。	
	【環境への負荷の少ない機械の利用等】 ・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。 ・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。 ・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】 ・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。 ・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。 ・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	

番号	項目	環境部長の意見内容	事業部局の見解
1	野生動植物	事業区域及びその周辺は、複数の希少な動植物種の生息・生育地であることから、生育状況等の把握に努め、事業による生育環境等への影響を回避又は最大限低減してください。	農業生産性の向上等の事業目的を確保しつつ、環境特性を把握するとともに、関係者と調整しながら、環境保全に努めます。

県営馬取山田地区 位置図 1:25,000



馬取山田地区  
A=19.4ha

凡 例	
高速道路	
国 道	
主要地方道・県道	
受益地[畑地]	

事業概要	
主要工事	整地工 A= 17.2 ha
	暗渠排水工 A= 17.2 ha
	客土工 A= 17.2 ha
	道路工 L= 1,713 m
	用排水路工 L= 4,591 m
	畑かん施設 A= 17.2 ha
事業量	事業費
A=17.2ha	660,000千円
関連事業	—
事業主体	長野県